

出穂期は早生、中生とも「平年比1～2日程度早い」見込み  
早生品種の1回目穂肥は早急に、確実に実施！

－ 管理のポイント －

- ◎早生品種及び中生品種とも出穂期は平年より1～2日程度早い見込み。早生品種の1回目穂肥は早急に、確実に施用する。
- ◎一発基肥施肥栽培で葉色の低下が大きい場合は、追加穂肥の施用を検討する。
- ◎水管理は、中干し後の間断かん水から徐々に飽水管理に切り替える。

～穂肥施用、水管理、病虫害防除に関する詳しい情報は「稲作技術情報 No. 4」を参照～

1 生育状況（6月30日現在）

○コシヒカリの生育は指標値に比べ

草丈：「並」、 茎数：「並」、 葉数：「並」、 葉色：「並」

品 種		草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (葉)	葉色 (SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数 10)	本年値平均	52	474	10.2	37.3
	指標比・差	96 %	98 %	± 0.0	- 0.4
こしいぶき (調査点数 5)	本年値平均	48	480	10.8	38.1
	指標比・差	96 %	87 %	+ 0.3	- 0.9
新 之 助 (調査点数 5)	本年値平均	45	558	10.6	39.2
	指標比・差	119 %	96 %	+ 0.6	+ 1.2

2 今後の気象予測（6月27日～7月26日：新潟地方気象台6月25日発表）

気温：平年より高い確率 60% 降水量：多い確率 40% 日照時間：少ない確率 40%

3 出穂期予想と穂肥時期・施用量のめやす（6月30日現在）

品種名	出穂期 予想※	穂肥散布時期(出穂期前日数)		合計窒素量 (kg/10a)	
		1回目	2回目		
早生	新潟次郎	7/18	6/23～6/25(25～23)	7/4(14)	6
	ゆきん子舞	7/24	6/29～7/1(25～23)	7/10(14)	5～7
	こしいぶき	7/24	7/1(23)	7/10(14)	2～3
	五百万石	7/21	7/1(20)	7/9(12)	1～2
	わたぼうし	7/23	7/1～7/3(22～20)	7/11～7/13(12～10)	2～3
中生	コシヒカリ	8/4	7/17～7/20(18～15)	7/25(10)	1～3
	こがねもち	7/31	7/13～7/16(18～15)	7/21(10)	1～3
晩生	新之助	8/10	7/20～7/23(21～18)	7/29～7/31(12～10)	2

※ 稚苗を5月5日に植えた場合の予想。新之助は5月第3半旬に植えた場合の予想。

※ ほ場や栽培条件で変動するため、ほ場ごとに幼穂長を確認し出穂期や穂肥時期を判断する。

穂肥・草刈りの時期です。農作業時の安全対策・熱中症対策は万全に！